

九州運輸局メールマガジン

平成22年11月11日 第104号（発行日：毎週木曜日）

～九州の明日を拓く運輸と観光～

九州運輸局HPアドレス <http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/>

いつも九州運輸局メールマガジンをご覧いただき誠にありがとうございます。

目次

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（10月28日～11月10日掲載分）
 - 各種情報
 - 各種手続き
 - 分野別情報
 - 報道発表
 - お知らせ
 - おすすめ情報
- 2 現場レポート
- 3 地域情報ファイル「あの街、この街」

- 1 九州運輸局ホームページアップ情報（10月28日～11月10日掲載分）

各種情報

《入札・契約情報》

- ・企画競争結果の公表

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/nyusatsu/pdf/kikaku_kekka/101104.pdf

《行政処分状況》

- ・一般乗合旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年10月分）

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/noriai/noriai22.htm>

- ・一般貸切旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年10月分）

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/kasikiri/pdf/kasikiri10_10.pdf

- ・一般乗用旅客自動車運送事業者の行政処分状況（平成22年10月分）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/jyouyou/pdf/jyouyou10_10.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載を除く）（平成22年10月分）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/pdf/kamotu10_10.pdf

- ・一般貨物自動車運送事業者の行政処分状況（過積載に限る）（平成22年10月分）

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/jigyousya/KAMOTU/kasekisai22.htm>

各種手続き

《海技試験制度・合格者発表》

- ・海技免状等の国家試験

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/kaigisiken/body.htm>

- ・自動車登録ガイド（国土交通省ホームページ）

<http://www.mlit.go.jp/jidosha/kensatoroku/toroku/index.htm>

分野別情報

《公共交通活性化》

- ・九州における今後の交通のあり方に関する検討会（第3回「議事概要」「現地視察概要」）

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file16/3gijigaiyo.pdf>

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/kikaku/file16/3genchisisatsu.pdf>

《バス・タクシー・トラック》

- ・バスの申請公示状況（11/1付け）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/bus/k_101101.pdf

- ・タクシーの申請公示状況（11/1付け）

http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/gyoumu/ji_bu_ka/taxi/k_101101.pdf

報道発表

- ・貨物自動車の過積載絶滅運動の実施について

<http://wwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1029-kansa.pdf>

- ・「平成22年度（第54回）船員労働安全衛生月間」の実施結果
～笑顔待つ 家族に贈ろう無災害～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1101-senroukan.pdf>

- ・ 訪日外国人旅行者の受入環境整備整備に係る調査業務について
～福岡市において外国人モニター調査を実施します～

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1102-kokusai.pdf>

- ・ 中国からの教育旅行誘致促進のため、中国山東省の教育関係者を九州に招請します！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1104-kokusai.pdf>

- ・ 韓国のブロガー100名をお招きし、JR九州レールパスとSUNQパスで九州内を自由に旅行していただき、ブログにより九州の情報を発信してもらいます！

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1110-kokusai1.pdf>

- ・ 第1回九州クルーズ振興協議会「インバウンド部会」を開催します

<http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/press/pdf/2010-1110-kokusai2.pdf>

お知らせ

- ・ 市町村合併に伴う車検証の住所変更について

http://www.mlit.go.jp/jidosha/kensatoroku/img/trk09_pdf.pdf

おすすめ情報

- ・ 九州グリーン物流パートナーシップ推進協議会メールマガジン第44号

2 現場レポート

次世代人材育成事業「みなと見学会」を開催
～もっと知って海のこと！もっと知って船のこと！～

福岡運輸支局では、10月26日（火）北九州市立すがお小学校の3～5年生の児童45名とその先生4名を対象に「みなと見学会」を実施しました。

見学会のスタートは、同市門司区太刀浦地区にある冷蔵倉庫会社の大型冷蔵倉庫です。ここでは、チルド帯から-60℃まで幅広い温度帯を持つ北九州市内で最大規模の冷蔵倉庫です。子供達は寒さに震えながらも、濡らしたタオルを振り回したら凍って硬くなったことや、鼻毛が凍ったことなど、日常では体験できない寒さに驚きの声とともに歓声をあげていました。

続いて、太刀浦コンテナターミナル展望室へ移動し、当支局職員による海事教室を行いました。船の役割や種類について、小学生にも分かりやすいように、写真を多く掲載した資料や、クイズ形式で講話を進めたことで、楽しみながら聞いてもらえたのではないのでしょうか。

ここでは更に、展望室の大きな窓から見える整然と並んだコンテナや、ひっきりなしに動くストラルドキャリアを実際に眺めながら、コンテナターミナルについて施設の方から説明を受けました。施設の担当者の方も小学生に説明することは初めてとのことで、言葉を選びながらわかりやすく説明していただきました。

その場で昼食時間となり、窓から見える景色を楽しみながら、おいしそうな手作りのお弁当を食べ午後に向けて充電です。

昼食後は、同区新門司地区のフェリーターミナルへ移動し、新門司 - 神戸間に就航している大型フェリーの船内見学です。

移動のバスの中では「楽しみ～。」との声も聞かれ、バスを降りる際もワイワイガヤガヤとまだまだ疲れることなくフェリー見学に興奮している様子でした。

船内では2グループに別れ、ブリッジやレストラン、客室などを順次見学しました。ブリッジでは、いろいろな設備や機械の説明を受け「あれは何ですか？これ触ってもいいですか？」と興味津々で、貸してもらった双眼鏡を取り合うようにのぞいたり、「迷路みたいだね〜。」と広い船内に驚いたり、大満足のようにした。

見学後は、会議室で、大型のフェリーがどうやって造られるのかDVDを使って説明をしていただき、質問タイムでは「船の重さはどれくらい？」「フェリーを造るのに何日かかったの？」など、午前中は恥ずかしそうでなかなか質問できなかった児童達も積極的に疑問をぶつけていました。

朝9時の出発から施設の見学やバスでの移動、海事教室とハードなスケジュールにもかかわらず元気な児童達は、帰り際には、バスを見送る私達職員に大きく手を振ってくれました。

今回の見学会は、各事業者の方々のご協力とご厚意により無事に終了する事ができました。この体験が、少しでも子供達の心に残り、「海」や「海の仕事」に興味を持つきっかけになればと願っています。

見学会の様様については、以下のURLをご覧ください。

http://wwwtb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_104_1.pdf

(福岡運輸支局)

11月は過積載絶滅運動強化月間です
~国道3号で合同指導取締りを実施！~

貨物自動車による過積載運行は、重大事故を引き起こす極めて危険な行為であり、また、低速ギヤ走行による環境悪化や橋梁等をはじめとする道路構造物の損傷を招く大きな原因となっています。

このため福岡県内では11月を過積載絶滅運動強化月間として、国・福岡県・福岡市の関係行政機関や業界団体等と合同で街頭指導の強化、事業所等でのポスター掲示やチラシ配布等の広報活動に取り組んでいます。

月間初日となる11月1日に福岡県筑紫野市の国道3号において合同指導・取締りを実施しました。

当日はセミトレーラ等の大型車から荷物を満載したトラックまで、計17台の車両を調査しましたが、検挙の対象となる悪質な重量超過車両は見受けられませんが、通行許可や回転灯についての指導を行いました。

合同での街頭指導は月末まで県内各所で実施され、ドライバーに対し注意を促していきます。

合同取締りの模様については、以下のURLをご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_104_3.pdf

(福岡運輸支局)

3 地域情報ファイル「あの街、この街」

...秋の長崎に「モッテコーイ モッテコーイ」
~「長崎くんち」に地元市民や観光客で大賑わい~

長崎独特の伝統文化を伝える「長崎くんち」が、今年も10月7日から9日までの3日間、長崎の町を挙げて催されました。

「長崎くんち」は三百七十余年の伝統を誇る国指定重要無形民族文化財で、毎年10月7日に、長崎市内の諏訪神社に祭られた諏訪・森崎・住吉大神が、長崎港の大波止（おおはと）に設けられた仮宮（御旅所：おたびしょ）にお下りされ、9日に再び諏訪神社へお上りされます。この三日間、長崎市内59の町に7年に一度当番が巡ってくる踊り町が奉納踊りを行う祭りを、一般的に長崎市民は「おくんち」と呼んでいます。

みなさんも一度はテレビ又は写真などで見たことがあると思いますが、龍踊（じゃおどり）は「長崎くんち」で奉納される代表的な演し物で、今年も長崎の澄んだ秋空の下、龍が高く華麗に舞って「長崎くんち」を大いに盛り上げました。他にも、各踊り町のプラカードの役目を果たす傘鉾（かさぼこ）、本踊りと呼ばれる日本舞踊や、曳物（ひきもの）と呼ばれる船をモチーフとした山車（だし）を

根曳（ねびき）と呼ばれる男達が引き回す演し物も、龍踊に負けない盛り上がりようです。

今年は六つの踊り町が奉納踊りを披露しましたが、そのいくつかを紹介します。八坂町の川船では小学生の船頭による網打ちを披露しました。その時ばかりは賑やかだった会場全体が緊張感に包まれます。網打船頭が投網を構え、石畳に敷かれた魚を狙って網を投げ、大きく広がった網が魚を一網打尽にした瞬間、会場全体からは「ヨイヤー！」（ヤッター・お見事といった意味合い）という掛け声が飛び交い大変な盛り上がりようでした。網打ちが終わると続いて川船の船回しが行われます。川船は比較的軽量のため船の回転が早く、船首を曳く根曳きは飛び跳ねて颯爽に船を曳きます。

銅座町の南蛮船は、ポルトガル船をイメージさせる美しい船ですが、重さはなんと約5トンもあり、根曳衆は船を勇ましく華麗に回し観衆全体を魅了しました。会場を埋めつくし盛り上がった観光客や長崎市民は、演技を終えて帰ろうとする踊り町に「モッテコーイ！モッテコーイ！」と大声でアンコールを求めます。体力も限界に達している根曳達が何度もアンコールに応える姿には、「おくんち」に対する熱い想いが伝わり一際感動しました。

踊り町は、所定の場所をすませた後、庭先回りで長崎市内の各家や店などを回り踊りを呈上するため、街中のあちらこちらで演じているのを見かけることが出来ます。

オランダ坂、眼鏡橋や中華街、坂本龍馬ゆかりの地である「花月」や「亀山社中」、「グラバー邸」などを散策し長崎特有の歴史・建物に触れていると、「長崎くんち」を途中で見ることもでき、一挙両得で楽しむことができるかもしれません。

今年は見ることが出来ない他の踊り町の演し物には、唐人船・オランダ万才・阿蘭陀船、ココデショ（太鼓山）などがあり、各々勇ましさ、美しさ、華やかさが表現され、中国や西洋の文化が交じり合っただけでなく歴史が創られてきた異国情緒長崎ならではの祭りと言えます。

同じ踊り町は7年に1度しか見られない為、来年は今年と違った「長崎くんち」が長崎を訪れる方をお迎えします。是非「長崎くんち」にも足を運んで雰囲気に触れてみませんか？

新鮮で美味しい魚、長崎の街を一望できる稲佐山から見える100万ドルの夜景、路面電車や船の汽笛の音が心地よい毎日が変わらない長崎の街と一緒に歓迎して

くれます。

長崎を好きになって毎年のように「長崎くんち」を見に来てもらえると、多くの長崎市民と同じように自信ありげに「おくんち馬鹿」と自分自身の事を呼んでいるかもしれません。

「長崎くんち」の様様については、以下のURLをご覧ください。

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/pdf/photo/photo_104_2.pdf

(長崎運輸支局)

【編集部より】

編集部では、運輸と観光行政に関する取組や話題、イベントの案内等、地域の情報を募集しています。お気軽にお寄せください。

九州運輸局メールマガジン編集部（九州運輸局総務部内）

mail : mm-kyushu@qst.mlit.go.jp

Tel : 092-472-2312 Fax : 092-471-7192

九州運輸局メールマガジンのバックナンバー閲覧はこちらから

http://www.tb.mlit.go.jp/kyushu/mail_magazine/top.html